2026 年 10 月

お 客 様 各 位

新規検査項目のご案内

謹啓　時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》　　2026 年 10 月 26 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	抗リン脂質抗体検査パネル
検査コード	3880
JLAC10	5G519-0000-023-051-00
TFA コード	3880：抗リン脂質抗体検査パネル：21990000 3881：抗カルジオリピン IgG　：21990003 3882：抗カルジオリピン IgM　：21990006 3883：抗 β2GP1 IgG　：21990009 3884：抗 β2GP1 IgM　：21990012
検体量	血清　0.5mL
保存・容器	必凍・A1→A2
実施料（判断料）	678 点（226 点×3）（免疫）
所要日数	3 ～ 7 日
検査方法	CLIA 法
基準値	20.0 U/mL 以下
備考	4 種（抗カルジオリピン IgG、抗カルジオリピン IgM、抗 β_2GP1 IgG、抗 β_2GP1 IgM）の抗リン脂質抗体を報告
実施施設	熊本以外：ビー・エム・エル ／ 熊本：QCL 福岡

保険収載名称：抗カルジオリピン IgG 抗体、抗カルジオリピン IgM 抗体、
抗 β_2 グリコプロテイン I IgG 抗体、抗 β_2 グリコプロテイン I IgM 抗体

保 険 注 釈：抗カルジオリピン IgM 抗体、抗 β_2 グリコプロテイン I IgG 抗体及び抗 β_2 グリコプロテイン I IgM 抗体は、抗リン脂質抗体症候群の診断を目的として実施した場合に、一連の治療につき 2 回に限り算定する。
抗カルジオリピン IgG 抗体、抗カルジオリピン IgM 抗体、抗 β_2 グリコプロテイン I IgG 抗体及び抗 β_2 グリコプロテイン I IgM 抗体を併せて実施した場合は、主たるもの 3 つに限り算定する。

《 解　　説 》

抗リン脂質抗体症候群（APS）は、血中に抗リン脂質抗体（aPL）が確認され、動脈・静脈の血栓症や習慣流産をはじめとする妊娠合併症をきたす疾患です。国際血栓止血学会（ISTH）は、APSの診断において、ループスアンチコアグラント、抗リン脂質抗体4項目（抗カルジオリピン IgG/IgM抗体、抗 β_2 グリコプロテイン1 IgG/IgM抗体）の同時検査を推奨しています。本検査は、APSの診断補助として有用です。

FALCO bio systems